

トピックス **プラス**

3/14

集団事故を想定し迅速な救急救護

救急救護訓練（市消防本部・消防署主催）が3月14日、北宮城自動車学校（迫）で開催され、警察や消防関係者ら約130人が参加しました。訓練は、交差点内で高速バスと乗用車が衝突し、多数の負傷者が出たものと想定して実施。関係機関と連絡を取り合い、傷病者の救護やトリアージ（重傷者と軽傷者の判定）などを迅速に行いました。



▲負傷者の傷病に応じて適切に行ったトリアージ訓練

3/20

農業生産1日1億円目指してスクラム

農業活性化推進大会が3月20日、登米祝祭劇場で開催され、生産者や農業関係者ら約480人が参加しました。NHK解説委員のおおせひろきさんが「食と農の未来を考える」と題して講演。映像を使いながら、各地の農業振興の事例を紹介しました。また、「生産者の顔と心とフィールドが見える産地づくり」をテーマにパネル討論会も行われました。



▲農業も時代とともに変化が必要と語るおおせさん

3/23

BDFの推進を市内全域へ

廃食油回収の協定書調印式が3月23日、市役所迫庁舎で行われました。市内の公共施設と南方町の家庭を対象に、平成18年度から始まった廃食油の回収を、今年度から全市に広げて実施。調印式には、知的障害者施設「はんとく苑」、(株)ウジエスーパー、イオン(株)、市公衆衛生組合連合会の各代表者が出席して、市と協定を取り交わしました。



▲BDFを市全域で進めるために行われた調印式

4/7

ぼくらのヒーロー「ウルトラマン」

石ノ森章太郎ふるさと記念館特別企画展「ウルトラマン」が4月7日から7月8日まで、同館で開催されています。館内には、マンガの原画やセル画、怪獣の模型などが展示され、週末は家族連れでにぎわっています。ゴールデンウィーク期間中（5月3日～6日）には、ウルトラヒーローの握手会（先着100人）もあります。ぜひご来館ください。



▲館内にはバルタン星人やゼットンなどの模型を展示

交通ルールを守ろうね

石越で交通安全教室

新入学児童生徒の登下校時における、交通安全指導を目的とした「フレッシュキッズ・セーフティーサポート作戦」が4月9日から18日までの10日間、佐沼警察署管内で展開されました。期間中の13日には、石越小で全校児童を対象とした交通安全教室を実施。子どもたちは、実際に学校周辺の通学路に出て、危険箇所を確認しました。また、佐沼警察署員や石越地区の交通安全指導隊員から、横断歩道の正しい渡り方や自転車の乗り方の指導も受け、交通安全を誓っていました。



▲学校周辺の通学路で正しい横断歩道の渡り方を学ぶ石越小児童

読み聞かせや劇で楽しんで

南方で「みんなであそぼ」

南方子育て支援ボランティアサークル・あそぼ（佐藤妙子代表）による、「みんなであそぼ」が4月11日、南方子育てサポートセンターで開催されました。市内の親子35人が参加。サークル会員による絵本・紙芝居の読み聞かせや、手作り人形を使った劇、手遊びなどが披露されて、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。サークル会員は「活動を通して子どもたちから元気ももらえて、わたしたちも楽しんでいます」と話していました。「みんなであそぼ」は毎月2回、同センターで行われています。



▲手遊びなどで楽しい時間を過ごした「みんなであそぼ」

水辺のクリーン作戦

登米で日根牛堤防清掃

北上川・日根牛堤防清掃（登米公衆衛生組合連合会主催）が4月1日に実施されました。清掃には、町内会員や連合会役員ら約160人が参加。山田地区（東和町境側）と峯畑地区（津山町境側）に分かれて約1時間、空き缶・瓶などを分別しながら拾い集めました。集められたごみは、空き缶が最も多く、参加者は口々に「なぜここに捨てるのか」「ごみを捨てて何も思わないのか」と話しながら作業をしていました。この清掃は、毎年1回春に実施される恒例行事で、秋には町内一斉清掃が実施される予定です。



▲北上川の日根牛堤防沿いのごみを拾い集める参加者